

2016年4月1日

不安障害（社交不安障害・パニック障害、強迫性障害、PTSD）に対する認知療法・認知行動療法に関する研修会（原則、医師向け）のお知らせ

不安障害の認知療法・認知行動療法の普及のための研修会（原則、医師向け）が以下のように行われます。

皆様のご支援により、日本不安症学会から申請しておりました、不安障害（社交不安障害・パニック障害、強迫性障害、PTSD）の認知療法・認知行動療法が、平成28年度（2016年度）の診療報酬から、うつ病などの気分障害に加えて、適応拡大とされました。

不安障害の認知療法・認知行動療法の施設基準として、

1 認知療法・認知行動療法1に関する施設基準

（1）精神科を標榜する保険医療機関であること。

（2）精神科救急医療体制の確保に協力等を行い、認知療法・認知行動療法に習熟した専任の精神保健指定医が1名以上勤務していること。

2 認知療法・認知行動療法2に関する施設基準

当該保険医療機関内に、専任の認知療法・認知行動療法に習熟した医師が1名以上勤務していること。

があげられております（地方厚生局長等に所定の様式で届け出が必要です）。

*不安障害の認知療法・認知行動療法は、習熟した医師が施設基準とされております。（看護師（3 認知療法・認知行動療法3に関する施設基準）は、うつ病の認知療法・認知行動療法に関してのものであり、不安障害の認知療法・認知行動療法は、2016年度現在は、医師のみで、看護師は、施設基準にはありません。）

① 社交不安障害・パニック障害および強迫性障害について

社交不安障害・パニック障害および強迫性障害に対する認知療法・認知行動療法の研修会を実施します。

マニュアルについては、厚生労働省の「こころの健康」のホームページ

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougais_hahukushi/kokoro/index.html

あるいは、日本不安症学会のホームページ

<http://jpsad.jp/manual.php>

をご覧ください。

以下のそれぞれの2日間の研修会（有料）の受講後に、それぞれの疾患を有する症例について、指定された16セッションの個人スーパービジョン（有料で研修会とは別料金）を受け、終了時に、症状評価尺度によるアウトカム・データを提出することが、最終的な認定のために求められます。

受講申し込みは、不安障害の認知行動療法を提供できる医師の氏名、所属などを日本不安症学会のWebなどで公表し、厚生労働省や地方自治体などの行政サービスで活用させていただくことについて、本人および所属先責任者の双方のご承諾をいただいた方に限らせていただきます。

今年度は、原則、医師で、定員100名程度を予定しておりますが、**移行措置**として、希望者が定員を超える場合など、誠に恐縮ですが、**すでに4例以上の経験のある医師**を優先させていただきます（コメディカルは、スーパービジョンを受けない聴講のみの予定になります）。

社交不安障害・パニック障害に対する認知療法・認知行動療法に関する2日間研修会（原則、医師向け）

日時：2016年5月28日、29日の土曜日、日曜日

（両日とも午前9時30分から午後4時30分まで、**社交不安障害とパニック障害の両方の認知行動療法を二日間にわたって並行して行う研修会**です）

会場：千葉大学医学部第一講義室（100人収容）

同時に、UMICS（国立大学病院インターネット会議システム）を用いて、九州大学、早稲田大学、琉球大学、宮崎大学、兵庫医科大学、金沢大学、浜松医科大学、東北大学、弘前大学、北海道大学、（京都府立医科大学は接続状態の関係で、学内関係者のみに限定）を結んで中継する予定です。

講師：清水栄司（千葉大学）（日本不安症学会）他

対象：原則、医師（コメディカルの方も聴講できますが、スーパービジョンは受けられません）

費用：2日間で2万5000円の予定

（スーパービジョンの料金は別料金になります。1セッション6千円の予定）

(コメディカルの方は原則的に、スーパービジョンを受けない聴講のみになるため、無料ですが、空席確保の問題があるため、申し込みをお願いします)

強迫性障害に対する認知療法・認知行動療法に関する 2 日間研修会 (主に医師向け)

日時：6 月 11 日、12 日の土曜日、日曜日の 2 日間研修会

(土曜日は午後 1 時 30 分から午後 5 時 40 分まで、日曜日は午前 9 時 40 分から午後 15 時 10 分まで)

会場：九州大学病院総合研究棟 1 階 101 講義室 (48 人収容)

同時に、UMICS (国立大学病院インターネット会議システム) を用いて、千葉大学、早稲田大学、琉球大学、宮崎大学、金沢大学、浜松医科大学、東北大学、弘前大学、北海道大学、(兵庫医科大学、京都府立医科大学は学内関係者のみに限定) を結んで中継する予定です。

講師：中川彰子 (千葉大学)、中尾智博 (九州大学) (日本不安症学会) 他

対象：原則、医師 (コメディカルの方も聴講できますが、スーパービジョンは受けられません)

費用：2 日間で 2 万 5000 円の予定

(スーパービジョンの料金は別料金になります。1 セッション 6 千円の予定)

(コメディカルの方は原則的に、スーパービジョンを受けない聴講のみになるため、無料ですが、空席確保の問題があるため、申し込みをお願いします)

上記の日本不安症学会が行う、社交不安障害・パニック障害および強迫性障害の認知行動療法の研修会の申し込み方法の詳細については、4 月下旬に、当ホームページにして、お知らせいたします。

問い合わせ先メールアドレス：日本不安症学会 事務局 office@jpsad.jp

② PTSD について

PTSD の認知行動療法 (持続エクスポージャー療法/PE 療法) の 4 日間の研修会

PTSD (心的外傷後ストレス障害) の認知行動療法 [持続エクスポージャー療法/PE 療法] の研修会の情報は以下の通りです。

(1) 2016年4月29日(祝日)から5月2日(月)までの4日間「prolonged exposure therapy 講習会」

場所：武蔵野大学

講師 小西聖子(武蔵野大学) 他

費用 50000円 (定員残席わずかです)

<http://lifelongstudy.musashino-u.ac.jp/site/course/detail/1856/>

(2) 2016年6月13日(月)から6月16日(木)までの4日間「持続エクスポージャー療法研修会」

場所 アルカディア市ヶ谷

講師 金吉晴(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所) 他

費用 50000円

<http://www.ncnp.go.jp/pdf/20160613seminor.pdf>

(3) 2016年9月16日(金)から19日(月祝日)までの4日間「PE療法研修会」

場所 明治大学駿河台キャンパス アカデミーコモン

講師 飛鳥井望(東京都医学総合研究所) 他

費用 50000円

<http://ptix.co/25egp5F>

マニュアルについては、厚生労働省の「こころの健康」のホームページ

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougais_hahukushi/kokoro/index.html

あるいは、日本不安症学会のホームページ

<http://jpsad.jp/manual.php>

をご覧ください。

PTSDの認知行動療法(持続エクスポージャー療法/PE療法)研修会の問い合わせ先につきましては、(1)(2)(3)の各ご担当者のホームページをご覧ください。

以上